



こちにお 東風吹かば 匂ひおこせよ梅の花 あるじなしとて春な忘れそ

三月になり、流れる風のあたたかさや花のほころびに春の訪れを感じられるようになってきました。三学期も残すところ残りわずか。一か月もすればそれぞれが次のステップに進んでいることでしょう。

冒頭の歌は「しゅういわかしゅう拾遺和歌集」に収録されている菅原道真の歌です。おとし陥れられ大宰府に左遷された道真が、大事にしていた梅を想い詠んだ歌とされています。『春の東風が吹いたなら、その香りをこちらまで届けておくれ、梅の花よ。主人（私）がいないからといって、春を忘れて咲くことをやめないでほしい。』一見、自身の失ったことへの悲しみだけを詠んだように聞こえますが、梅という相手を想い、そして世の中の美しさが続いてほしいという願いや祈りがこの歌には込められています。



【北野天満宮の梅】

新しい環境においてどこでどう咲くかは自分次第。どんな自分になりたいかを想像しながら、年度の締めくくりを迎えてほしいと思います。そのための準備となる三月を、どうか大切に過ごしてください。(参考：https://note.com/emo_matsuishi/n/n3663ad6ec51c)

新入生説明会と中学校体験

2月10日（火）に、来年度の新入生への説明会と中学校体験を行いました。前半は、中学校の授業体験（外国語）、後半は学校説明と校内探検を実施しました。外国語の授業では、最初は緊張した様子でしたが、英語での会話を重ねるうちに徐々に緊張もほぐれ、楽しそうにコミュニケーションをとる姿が見られました。後半の校内探検では、校内をクエスト形式で回り、分校の教室や設備についての謎を解いていきました。最後の謎を解き、ゴールしたときには、達成感がにじむ表情を見せていました。終了後のアンケートでは、「生徒や先生と交流するのが楽しみ」「早く中学生になってBFCをしてみたい」などというコメントが見られ、来年度の入学を心待ちにしている様子がうかがえました。我々も入学を楽しみにしています。新しい分校の歴史を一緒に刻んでいきましょう。



いじめゼロサミット

2月27日（金）にいじめゼロサミットが行われました。前回の6月に引き続き、年度内2回目となる今回は、1年間の学校内での取組の振り返りや総評、次年度に向けた見通しを、中学校区内の小中学校で共有しました。相島分校からは、いじめゼロ集会や小中合同レクリエーション、相島港でのあいさつ運動について説明しました。また、相島小学校の原口教頭先生からの講評では、法務省人権擁護局が提示しているコピー「『誰か』のことじゃない」について説明があり、自分事としてとらえることの大切さについて考える場となりました。最後に中島先生から、どんなことがあってもいじめは絶対にダメな行為であるということについてお話がありました。その大切さについて一人一人がしっかりと向き合い、今回の内容をこの場だけのものにせず、日常につなげてもらいたいと思います。



新たなステップに向けて

もうじき卒業を迎える3年生、分校の中心として引っ張っていく2年生、新入生を迎え先輩となる1年生。それぞれがそれぞれの立場で新しいステップへと進んでいきます。わくわくすることもありながら、不安なことも多くなっていく時期でもあります。そんなときに、自分で自分の調子を整えていくことも大切です。右に示しているイラストは、小学校の教員でもあるイラストレーターの usao さんが紹介している「自分を大事にする方法」です。当たり前のように見えることかもしれませんが、いっぱいいっぱいになると意外と見落としがちなことでもあります。自分を大事にできる人は相手も周囲の人も大切にできる人になります。ふとしたときに思い出して実践し、これからの生活をよりよいものにしてほしいです。



【Instagram: usao (@_usa_ooo)より】

1	日	
2	月	新宮町会報誌撮影
3	火	生徒会 SC かるた大会
4	水	
5	木	保育所交流3年
6	金	ALT(午前)
7	土	
8	日	
9	月	会場準備
10	火	県立一般入試
11	水	卒業式練習① 分校マッチ
12	木	ALT(午後)
13	金	卒業式練習② 新宮中卒業式
14	土	
15	日	
16	月	教室等飾り付け(5限6限) いじめアンケート

17	火	第77回卒業証書授与式
18	水	資源回収
19	木	県立一般合格発表
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	漁村留学閉講式 修了式 離任式 小中連絡会
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	



